

就職先を判断するために
重要視していること

市長 就職を決めた理由について皆さんから色々伺いました。勤務条件とか、自分のキャリアアップとか…色々あると思いますが、同級生の皆さんが就職先を決める時の最終的な決定打は何になるのでしょうか。
岩倉さん 周りはやっぱり、求人票を見たらずっと給料や勤務条件(休暇)を見る人がほとんどだと思います。給料が高くて休みが多い会社だと「いいじゃん」となる。

市長 そうですね。市のアンケート調査の結果を見ても、そのような傾向が見られます。

和田さん 私の周りも給料で見ている人が多い印象です。鹿児島県の求人票を見てみると基本給が低くて、都市部を見ると基本給が高いので、その違いが大きいと思います。



塩浦さん 鹿屋女子高校は進学が多いので、企業が来る機会は少ないかなと思います。

白坂さん 鹿屋中央高校でも企業説明会があつて、その時に金融機関という仕事に興味を持ちました。

岩倉さん 鹿屋工業高校は年に3〜4回くらいはあるイメージで、地元企業を中心に、県外からも参加がある企業説明会です。私の場合は、やりたい職種が明確にあつたので、ずっと会社の選択肢も限られてしまうところがありました。

市長 地元企業を知る機会がない、というわけではないということですね。地元企業の良さを伝えるためには企業と行政が一緒になって、具体的にもっとアピールしていく必要があるように思います。

鹿屋がどのようなまちになってほしいか

市長 では、地元企業への就職が選ばれるまちになるためには、どうしたらよいと思いますか？

岩倉さん …やっぱり企業がある自治体の状況を見て、比較する人が多いいかもしれません。鹿屋は遊ぶところがないとか、話題によく上がりません。東京とか福岡にある商業施設や

塩浦さん 2人と意見は同じなのですが、いざ県外に出るとなつたらやっぱり鹿屋より土地と家賃が高いので、給料から家賃を引いてみたらどうなんだろう…という点も議論になつたりはしました。

白坂さん やりがいを重視している同級生もいました。例えばウエディングプランナーを目指している友人であれば「人の結婚式で一生の思い出を作ることができる」というやりがいを持って働くことが理想という人もいます。

県外に出たい？出たくない？

市長 重視しているのは待遇と、自分が夢を叶えられる仕事かどうかということでしょうけど、一人暮らしをしたい、都会に出てみたい…そういった憧れはありますか？

岩倉さん 私はそこまで都会に出たいといった思いはなくて、逆に親から「鹿屋を出てもっと遠くに行つてもいいよ」という話をされて…福岡県に住む姉から話を聞くと、やっぱり家賃とか物の値段の違いを感じます。

塩浦さん 私は父も母も県外にいた経験があつて「出た方が良いのでは」とは言っていました。私が鹿屋で

娯楽に憧れる同級生が多いというか。

塩浦さん 遊ぶところとなると、サンキュー寿店(寿7丁目)の周辺に学生が集まっている感じはあります。

白坂さん 同級生を見ても、遊ぶとしたらカラオケとかが多いです。

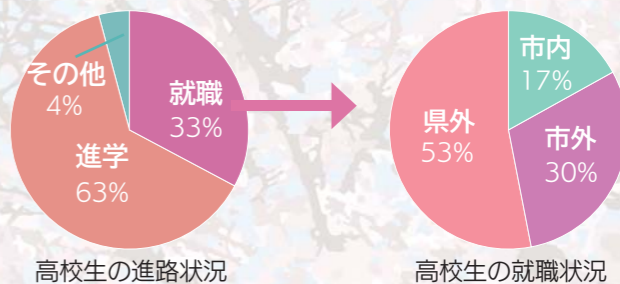
市長 やはり遊ぶところがないという意見が多いですね。高校生にとつて「もうちょっとこういう施設があれば」などの考えはありますか？

和田さん 自分は体を動かすことが多くて、公園とかでサッカーをしたり、野球をしたりすることが多いです。鹿屋市はそういうスポーツ施設はしっかりしていると感じます。



市内高校生の卒業後の進路状況

令和5年卒業生のうち、63%が進学し、33%が就職。そのうち、市内での就職は17%となっています。



就職を決めると、うれしそうでした。

白坂さん 私は一人暮らしを考えたこともあつたのですが、想像すると寂しいなと思って。母は「近くに住んでほしい」とは言っていました。

市長 和田さんは県外への就職ということですが。

和田さん 母は最初「県外に出なさい」と言っていたのですが、内定が決まると私がいなくなることを考えて、結構泣いたりしています。涙も

スポーツをする上ではとてもいい環境なのかなと。それと、霧島市から来た同級生が鉄道がないことに驚いていました。学生の移動手段の確保のためにも鉄道があると良いと思います。

白坂さん 学生の移動手段はほとんど親の車だと思っています。鹿屋中央高校はスクールバスがしっかりしているの、助かっています。

市長 車社会が進んでいる中で、生徒の皆さんにとって、交通の便が悪いという課題を解決することが必要ということですね。

これからのキャリアと夢

市長 4月から社会人として巣立って行くわけですが、これからの夢がありますか？

岩倉さん 電気は生活に必要不可欠で、電気が来ていることが当たり前という考えがあると思います。その「当たり前」を毎日続けられるように、陰ながら支えていけるようになりたいです。まだ若い会社なので、会社とともに自分も成長できたらなと思っています。

和田さん 幸せな家庭を築きながら、技術力の高い会社で技能オリンピックに出られるような技術力を磨

ろいので。不安は当然ありますが、就職先には親戚も近くに住んでいるので、そこが心強いです。

高校生が地元に残って就職してもらうには

市長 就職にあたって色々お伺いしましたが、高校生が鹿屋の会社に就職したいと思ってもらうためには、企業側と行政とが、どんな努力をすれば少しでも皆さんに残ってもらえると思いますか。

高校生 (悩んでいる様子)

市長 というのも、地元にもすばらしい企業がたくさんあるということなんです。今はまだ大きくはないけれども、社長さんには社員と一緒に汗をかきながら会社を大きくしたい、新しいことに挑戦したいという夢があつて、若者のキャリアアップももっとかり考えている。私はそういった会社の情報が高校生に伝わっているのか気になっています。求人票に書いてあることだけでは分からないこともありますから。皆さんの高校では地元企業に参加する企業説明会はありませんか？

和田さん 鹿屋農業高校の企業説明会には地元企業もたくさん参加していました。

いていきたいと思っています。

塩浦さん お金を貯めて、家族全員を旅行に連れて行きたいです。スタジオジブリが好きなのでジブリパークのある愛知県とか行ってみたいです。

白坂さん 金融機関なので、就職してから検定や資格取得の機会が多くなると思います。それに向けて勉強を頑張つて、ちゃんと稼いで好きな漫画をたくさん買いたいと思います。

市長 ありがとうございます。皆さん一人ひとりの思いをお伺いしました。就職にあたっては、これまで皆さんが育った環境や家族との絆にも配慮されているということも、よく分かりました。

皆さんは社会人になるにあたって不安と期待が入り交じっていることだと思います。社会人としてまず仕事で覚えることが第一ですが、相談できる友人を作ること。ストレス解消や多くの人と交わるためにも趣味を持つこと。そして地域の皆さんと関わるのが社会人として成長し、人生を豊かにしてくれるものだと思います。若者の特権である失敗を恐れず、何事にもチャレンジする皆さんを応援しています。本日はありがとうございました。